

「今月のテーマ ～お祭り～」

9月24日には、第2回ふれあいまつりが開催されました。今年は、体育館の外にバザーや焼きそば、フランクフルト、ゲームコーナー等の店も出て、お天気にも恵まれたたくさんの方にお越しいただき、盛会のうちに終えることができました。

10月に入ると各地区のお祭りも次々に開催され、楽しい季節になりますね。ということで今月のテーマは「お祭り」です。



『おまつりおまつり』
オトフリート=プロイスラー
偕成社



『ぼけっとのお祭り』
今江 祥智 理論社



『アンジェリーナとおまつり』
ヘレン・クレイグ
大日本絵画

今月の一押し？

『さんすうくんがやってくる』 五味太郎：著 学習研究社



ずっと初等基礎教育にこだわってきた五味太郎さんが「算数って、おもしろいよ！」を子どもに伝えたくて描きました。子どもに算数の世界をわかりやすく解説。子どもと等身大のキャラクター“さんすうくん”が登場し、「算数っておもしろいんだ」が自然にわかる。

読むだけで、算数嫌いが自然になおる本。

親子で読めば、会話がはずむ絵本です。

開館時間が変わっています!!

6月から開館時間が変わっています。また、水・木曜日は休館日となっておりますので、お間違えのないようにお願いします。

開館時間 10:00～17:00
休館日 毎週 水曜日・木曜日
と 祝祭日

☆問い合わせ先

西栗倉村教育委員会 あわくら会館図書係まで
TEL 0868-79-2216

e-mail:n-kyouiku@vil.nishiwakura.g.jp

図書館へ行こう!

9月の新着本

児童書

◎ おしえてウルトラマン

著：宮西達也 学研

大きくなったらウルトラマンになりたい。どうしたらいい？ 幼稚園児のはやたくんの質問に、ウルトラマンは君は君のままがすてきなんだと答えます。様々な悩みにイラスト入りでわかりやすく答えた、ウルトラマン流人生相談。



◎ ルフランルフラン

著：荒井良二 プチラバブリッソク

「ルフランルフランひっこしひっこし、おうちがゆっくりはしります…」ちいさな女の子ルフランは、ひっこしの途中で王冠を見つけます。それは、森に住む男の子、ケナゲナのものでした。

2005年度アストリッド・リンドグリーン記念文学賞受賞。

◎ そらめくんのほくのいちにち

著：なかやみわ 小学館

なかやみわさんの「そらめくんのベッド」の続編です。すっかり仲良くなった、そらめく、えだめく、ぴーなっくん、さやえんどうさん、グリーンピースの兄弟たちは、今日もたのしく遊びます。そらめくは、いいものをつくりました。みんなに見せて上げよう！みんな、喜んでくれるかな？そらめくはわくわくしながら、友達を誘います。・・・さあ、みんなは喜んでくれるかな？



一般書

◎ うらなり

著：小林信彦 文芸春秋



夏目漱石の『坊っちゃん』から今年は100年目。校長の狸、教頭の赤シャツ、数学の山嵐、美術ののだいで、そして英語のうらなり。個性豊かな教師たちのなかにあって、マドンナへの想いを断ち切って、延岡へと転任してゆくうらなりは、じつに寂しげで、印象の薄い人物ですが、さて、そのうらなりから『坊っちゃん』の世界をみるとどうなるか。さらに、その後の彼の人生はどのようなものだったのか。明治、大正、昭和を生きたひとりの知識人の心の風景を丹念に描く傑作。

◎ エンキョリレンアイ

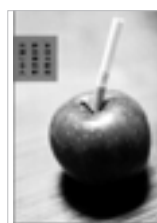
著：小手鞠るい 世界文化社

十三年前の春、二人は書店で出会い、優しく切ない恋が始まった。切ない恋を抱えている人に。新しい恋を探している人に。東京とNY、海をこえてつながる純愛物語。



◎ まほろ駅前多田便利軒

著：三浦しをん 文芸春秋



「まほろ市」は神奈川にはりだした東京南西部最大の街。神奈川や八王子からヤンキーたちがくりだし、繁華街の一すじ裏には「ちょんの間」があり、暇をもてあました金持ちが妙な道楽をする。

外界から異物が流れ込む混沌と平凡な日常のリズムが奇妙に両立するこの街で、多田と行天の便利屋コンビがまきこまれる数々の事件とは…。第135回直木賞受賞作。